

第1日 6月4日(土)

午前の部(10:00-11:35) (研究発表30分 質疑応答15分)

研究発表

- ① 勝又泰洋(京都大学非常勤講師) (10:00-10:45)
ピロストラトス『テュアナのアポッローニオス』におけるΦΑΣΙΝ
- ② 金澤 修(首都大学東京非常勤講師) (10:50-11:35)
アイハヌム出土断片における「原因」を巡って

※ JASCA編集委員会(大阪大学会館セミナー室2)

ポスターセッション(12:30頃よりアセンブリー・ホールで行います)

- 野村雄一 「アリストテレス生物学における遺伝理論——『動物の発生について』を通して——」
- 平野みか 「円形墓域Aの金とエジプトとの交流」
- 平野智晴 「Propertius, 3. 10. 13-32——「女」キュンティアの「誕生日」と「最初の女」パンドーレーの「誕生」

午後の部(14:00-)

- ③ 内川勇海(東京大学大学院) (14:00-14:45)
デモファントスの誓い(And. 1. 97, Lycurg. 1. 127)について
——古典期アテーナイの殺人概念に関する一考察——
- ④ 山形直子(The Open University 上級講師) (14:50-15:35)
ホメーロスと『平家物語』における生死の選択
——英雄美女が死を選ぶ時

講演: Ioannis Kazazis (President, the Centre for the Greek Language)
Ancient and Modern Greek: fresh Research and Teaching
Opportunities in a changing Global World

※懇親会(17:30-) 於 「宙」
(会費 5000円 学部・大学院生 3000円)

(付記 委員会は6月3日午後5時より、文法経済学部本館2階大会議室にて行います)

第2日 6月5日(日)

午前の部(9:40-11:45)

研究発表

- ⑤ 原 賢治(青山学院大学非常勤講師) (9:40-10:25)
ヘレニズム期ロドスにおけるアテレイア

※総会(10:30-10:55)

- ⑥ 吉川 斉(東京大学特任研究員) (11:00-11:45)
アリストテレス『弁論術』とテオン『修辞学初等教程』における
「イソップの話」

※書評委員会(文法経研究講義棟)

哲:文1 1 史:文1 2 文:リサーチcommons

午後の部(13:40-16:55)

- ⑦ 松浦明宏(中京大学准教授) (13:40-14:25)
『パルメニデス』篇における全体と部分のアポリア

- ⑧ 橋本資久(文部科学省職員) (14:30-15:15)
リュクルゴス期アテナイ住民のメンタリティと対市民顕彰

- ⑨ 三浦 洋(北海道情報大学教授) (15:20-16:05)
悲劇のカタルシス——憐れみ・怖れと快の分離——

- ⑩ 高橋宏幸(京都大学教授) (16:10-16:55)
噂と戦争:カエサルから『アエネーイス』、『変身物語』へ

※編集委員会(17:00-19:00) 大阪大学会館セミナー室2